

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
建築系 実務家教員	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む) ※1年間に担当したコマ数	0.5	【5:特に優れている】 90コマ超 【4:水準を上回っている】 60超～90未満 【3:水準に達している】 30～60 【2:改善の余地がある】 1～30未満 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		授業科目の担当状況【大学院】 ※1年間に担当したコマ数	0.5	【5:特に優れている】 45コマ超 【4:水準を上回っている】 30超～45未満 【3:水準に達している】 15～30 【2:改善の余地がある】 1～15未満 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		卒業研究指導状況 ※3年間における指導または副指導実績	0.5	【5:特に優れている】 15名超 【4:水準を上回っている】 10～15名 【3:水準に達している】 3～9名 【2:改善の余地がある】 1～2名 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		博士課程前期研究指導状況 ※3年間における指導または副指導実績	0.5	【5:特に優れている】 12名超 【4:水準を上回っている】 9～12名 【3:水準に達している】 2～8名 【2:改善の余地がある】 1名 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		博士課程後期研究指導状況 ※10年間における指導または副指導実績	0.5	【5:特に優れている】 10名超 【4:水準を上回っている】 6～10名 【3:水準に達している】 2～5名 【2:改善の余地がある】 1名 【1:問題があり改善を要する】 該当無し

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準		
建築系 実務家教員	教 育	留学生の受入状況 ※年間2名を超える受入(指導または副指導)があれば「その他」の評価項目加点1	0	【5:特に優れている】		
				【4:水準を上回っている】		
				【3:水準に達している】		
						【2:改善の余地がある】
						【1:問題があり改善を要する】
		教育方法の改善に関する取組状況 ※年間2件を超える取り組み改善があれば「その他」の評価項目加点1	0	【5:特に優れている】		
				【4:水準を上回っている】		
				【3:水準に達している】		
						【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】		
その他の教育活動 ※ ウェイトをかけた5項目の平均評価点(A)に以下の 加点を行う。評価5がある場合1点加算(合計をB)。 ウェイトゼロ項目における加点(合計C)。	1		5以上	【5:特に優れている】		
				【4:水準を上回っている】		
				3.5~5未満	【3:水準に達している】	
				A+B+Cが2.5~3.5未満	【2:改善の余地がある】	
				1.5~2.5未満	【1:問題があり改善を要する】	
				1.5未満		

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
建築系 実務家教員	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術専門書等の執筆、編集の状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		解説、総説等の公表状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況 ※3年間の実績	1	12件超 【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 7~12 【3:水準に達している】 2~6件 【2:改善の余地がある】 1 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		特許出願状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
建築系 実務家教員	研 究	学術賞等の受賞の状況 ※3年間の実績	1	【5:特に優れている】 7超 【4:水準を上回っている】 5~6 【3:水準に達している】 2~4件 【2:改善の余地がある】 1 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		学会発表、講演等の状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況 ※ 特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況 ※特筆すべき物があれば「その他」で1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
建築系 実務家教員	研 究	その他の研究活動 ※ウエイトをかけた8項目の平均評価点(A)に以下の 加点を行う。評価5がある場合1点加算(合計をB)。 ウエイトゼロ項目における加点(合計C)。	0.5	<p>【5:特に優れている】</p> <p>7以上</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>3.5～7未満</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>A+B+Cが2.5～3.5未満</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>1.5～2.5未満</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p> <p>1.5未満</p>

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
建築系 実務家教員	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況 3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」1点加算。なお守秘義務がある場合は応談	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		学会等の学術団体での活動状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 該当無し
		国際共同研究に関する活動状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」1点加算	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準	
建築系 実務家教員	社会貢献	海外活動支援の状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」 1点加算	0	【5:特に優れている】	
				【4:水準を上回っている】	
				【3:水準に達している】	
				【2:改善の余地がある】	
				【1:問題があり改善を要する】	
		地域連携活動の状況 ※3年間の実績で特筆するものがあれば「その他で」 1点加算	0	【5:特に優れている】	
				【4:水準を上回っている】	
				【3:水準に達している】	
				【2:改善の余地がある】	
				【1:問題があり改善を要する】	
		該当無し			
		その他の社会貢献活動 ※ウエイトゼロ項目における加点。	1		7
					【5:特に優れている】
					【4:水準を上回っている】
					5~6
【3:水準に達している】					
2~4					
【2:改善の余地がある】					
1					
【1:問題があり改善を要する】					
0					

建築系 実務家教員ユニット

【部局名： 都市イノベーション研究院】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準	
建築系 実務家教員	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
		入試業務に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況 ※ 広告塔的役割が認められる掲載記事などの露出件数	1	6以上 4~5 2~3 1 該当なし	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	
		その他の管理運営業務	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】	

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。